

ご存知ですか？



認知症

初期集中支援事業

認知症初期集中支援チーム(オレンジ支援チーム)

医療・介護の認知症専門チームが認知症の早期対応をお手伝いします。

例えばこんな様子がある時

- 5分前と同じことを言ったり聞いたりする
- 些細なことで怒りっぽくなった
- 置忘れやしまい忘れが目立つ
- 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 同じものばかり買ってくる
- 元気がない、趣味や家事をしなくなった
- 慣れたところで道に迷う
- 上記のことがあり、病院に行くことを勧めるが嫌がる



身近な方が**認知症かな？**と思ったら…

まずはお住まいの地区の地域包括支援センターへご相談ください

	名称	所在地	電話番号
佐伯区	広島市湯来・砂谷地域包括支援センター	佐伯区湯来町白砂82-4	(0829)86-1241
	広島市五月が丘・美鈴が丘地域包括支援センター	佐伯区美鈴が丘西1-3-9	(082)208-5017
	広島市三和地域包括支援センター	佐伯区五日市町石内6405-1	(082)926-0025
	広島市城山・五日市観音地域包括支援センター	佐伯区千同1-30-6	(082)924-7755
	広島市五日市地域包括支援センター	佐伯区五日市中央2-4-40	(082)924-0053
	広島市五日市南地域包括支援センター	佐伯区楽々園4-2-19-101	(082)924-8051

詳しくは裏面へ→

● 認知症初期集中支援チーム（オレンジ支援チーム）とは？

認知症サポート医、医療・介護の専門職（看護師、精神保健福祉士、社会福祉士、介護福祉士等）で構成する認知症の支援チームです。

● どんなことをしてくれるの？

認知症の方や、その疑いのある方、ご家族を訪問し、認知症についての困りごとや心配なことを確認させていただきます。

その上で、適切な医療や介護サービス利用につなげるための初期支援を集中的に行います（概ね最長6か月）。また、症状に合った対応のアドバイスなども行います。

認知症初期集中支援の対象者の基準

40歳以上で、在宅で生活しており、かつ認知症が疑われる人又は認知症の人で、以下の①、②のいずれかの基準に該当する者とする。

- ① 医療サービス、介護サービスを受けていない者、または中断している者で以下のいずれかに該当する者
- ① 認知症疾患の臨床診断を受けていない者
 - ② 継続的な医療サービスを受けていない者
 - ③ 適切な介護保険サービスに結び付いていない者
 - ④ 診断されたが介護サービスが中断している者
- ② 医療サービス、介護サービスを受けているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している

対象となる方

40歳以上で自宅（佐伯区）で生活をしており、認知症の症状などでお困りの方です。例えば…

認知症の治療を受けさせたいが、本人が受診を拒否している



認知症の症状が強くて、対応に困っている



介護サービスを利用したいが、どうしたらいいかわからない



認知症初期集中支援チーム（オレンジ支援チーム）支援の流れ

1 地域包括支援センターへ

電話や窓口にてご相談ください。（相談先は表面）

※相談内容によっては、支援チームにつなぐ、地域包括支援センターが対応を行う場合があります。

2 支援チームによる訪問

認知症初期集中支援チームがご自宅を訪問し、認知症についての困りごとや心配なことを確認させていただきます。

3 支援チームによる支援

- 認知症の症状に合った**対応等のアドバイス**
- 必要に応じて専門医療機関への**受診促し**や調整
- 必要な**介護サービス等へのつなぎ**

4 関係機関へ引継ぎ

安定的な支援につながったことを確認の上、関係する機関に引継ぎをします。